



たけだまさみつ 千葉県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

新流山橋の早急な取組み求め

つくばエクスプレス東京駅延伸へ 早期実現へ 一都三県の連携を!



12月県議会の壇上で質問する武田正光県議

県議二期目ながら、若手のホープとして持ち前の政策通を生かして活動する流山市選出の武田正光(たけだ・まさみつ)県議は、十二月県議会で一般質問に登壇し、つくばエクスプレスの東京駅延伸には、一都三県の協力が不可欠だとし、関係都県の連携を強く求めました。また、慢性的な交通渋滞解消のため、懸案の新流山橋の早急な取組みを求めて質問しました。その他の質疑と合わせ、1、2面で特集します。

武田議員 つくばエクスプレスの東京駅延伸に向けては、国、東京、埼玉、茨城そして千葉という一都三県の連携、協力が不可欠となります。

事業スキーム枠組み及び資金調達のあり方など、検討すべき諸課題もありますが、千葉県としても早期実現へ向け、取り組み方を明らかにし、事業全体を押し進めていく時期が到来していると考えます。

事業化の時期、具体的なスキームについてどのように

流山市特集 12月県議会一般質問

期については、今後の運行

うなっているのか。

たいと考えています。

考えているのか。

総合企画部長 東京駅延伸については、国が主催する関係都県会議や一都三県で構成するつくばエクスプレス関係都県連絡協議会などで、国の調査結果や整備スキームについて、国も交えて協議しているところです。

また、整備を行う場合のスキームとして、秋葉原からつくば間の整備スキームである「無利子貸付制度」と平成十七年度に国が創設した、既存の都市鉄道施設の間を連絡する新線の建設を対象とする「都市鉄道等利便増進事業費補助」の手法が、国から示されたところです。

武田議員 国と都県間における現在の協議状況はどうなっているのか。

武田議員 国と都県間にも、現況測量も合わせて進めてきました。

今後は、国から公表される最新の将来交通需要推計データに基づき、本道路の交通量を推計し、県道松戸野田線との交差構造などに関し、環境への影響や交通の流れ、コストなどを比較検証し、地域の方々の理解がえられるよう努めてまいります。

なお、本橋は県境に架かることから、共同事業者となる埼玉県と事業手法や費

新流山橋 交通需要推計データ検証で

武田議員 (仮称)新流山橋は、千葉県による速やかな道路と橋の建設が期待されています。現在の取り組み状況はどうか。また、今後どう進めていくのか。

県土整備部長 新流山橋を含む流山市三輪野山地先の都市軸道路の計画は、平成十七年度の都市計画決定に際し、市都市計画審議会から付された意見を踏まえ、環境調査や道路予備設計などを基に地元説明会や対話集会を十一回開催すると

武田議員 つくばエクスプレスの東京駅延伸に向けては、国、東京、埼玉、茨城そして千葉という一都三県の連携、協力が不可欠となります。

武田議員 国と都県間にも、現況測量も合わせて進めてきました。

今後は、国から公表される最新の将来交通需要推計データに基づき、本道路の交通量を推計し、県道松戸野田線との交差構造などに関し、環境への影響や交通の流れ、コストなどを比較検証し、地域の方々の理解がえられるよう努めてまいります。

なお、本橋は県境に架かることから、共同事業者となる埼玉県と事業手法や費

武田正光県議PROFILE

略歴

- 昭和44年 8月9日生まれ
- 平成4年 中央大学商学部卒業 公認会計士
- 平成19年 県議会議員初当選

略歴

- 県議会 総務常任委員会委員
- 自民党県連 広報本部委員 総務委員会委員 総務局青年部常任幹事
- 自民党県連

お気軽にご相談ください。 **たけだ 正光** 事務所 〒270-0163 流山市南流山1-1-2-701 TEL 04-7159-0518

TX沿線区画整理事業 保留地処分はスピード感をもって

知事 「都市農業の振興に努力」

武田議員 つくばエクスプレス沿線の流山市では、木地区及び運動公園周辺地区で県施行による土地区画整理事業を行っています。木地区では、先般、保留地七十街区の分譲を開始したようですが、申し込み期間最終日まで、申し込みがなかったと聞いています。七十億円以上を見込んでいた保留地の処分金は、本事業の財源として極めて重要な意味を持っています。

また、処分が決まれば、事業進展に大きな弾みになると思います。この木地区の保留地の分譲に応募がなかったことによる事業への影響はどうか。また、今後、保留地の処分をどうするのか。

まちづくり担当部長 今回、保留地処分ができなかったことで、事業経営上直ちに大きな影響が生じるものではないと思いますが、当該保留地は、地区の中心となる街区に位置することから、その処分は、街づくりを推進する上で重要だと考えています。

今後の保留地処分につき

ましては、経済情勢や不動産市況の推移を見ながら、購入希望者の意向把握に努め、分譲条件や販売時期を検討してまいります。

要望 世界経済の大変な状況から、保留地処分が厳しいことは理解しています。ただ、地元としては、安かろう悪かろうでは困ります。とにかく、スピード感がすべてではないか。保留地処分に関しては、引き続きよろしくお願いしたい。



自席から再質問する武田県議

移転交渉は業務委託で

武田議員 運動公園周辺地区は、事業開始から間もなく十年が経過しようとしています。事業のより一層のスピードアップを図るべきと考えますが、そのためにどのような具体的な方策を考えているのか。

まちづくり担当部長 つくばエクスプレスの開業以降、地元地権者からは早期の土地活用の期待も高まっています。事業のスピードアップが強く求められていると認識しています。その具体的な方策として、まず、段階的な整備計画を策定し、地区別の整備スケジュールを明らかにしたところです。

また、事業実施に当たっては、民間のノウハウや経験を生かした移転補償交渉の業務委託を拡充するほか、集中的・効率的に事業を展開するなど、地権者の方々の理解と協力を得てまいりたいと考えています。

食と農への関心高まり

武田議員 都市地域で限られた農地を有効に活用しながら、高度な生産技術を駆使して首都圏の消費者に対して、新鮮な野菜や果物を提供できていることは、農業を営む方々の大変な努力のたまものだと敬意を表するしたいと思います。最近、食と農に対する関心も高まっており、消費者と生産者の距離が近い都市部では、この傾向は特に強まっています。そこで伺います。県は、都市農業をどう捉え、どのように振興しようとしているのか。

武田議員 都市地域で限られた農地を有効に活用しながら、高度な生産技術を駆使して首都圏の消費者に対して、新鮮な野菜や果物を提供できていることは、農業を営む方々の大変な努力のたまものだと敬意を表するしたいと思います。最近、食と農に対する関心も高まっており、消費者と生産者の距離が近い都市部では、この傾向は特に強まっています。そこで伺います。県は、都市農業をどう捉え、どのように振興しようとしているのか。

大堀川防災調整池

武田議員 大堀川防災調整池の環境用水事業に対して、県はどのようなサポートが可能か。

県土整備部長 流山市が検討している水質浄化施設は、河川敷内に設置予定のため、その施設の構造や占用位置などについて、現在、県と市で協議しているところです。

要望 工事としては、河川敷内の土手の下に、埋設管を埋めるというちよつこレギュラーなことで進めていくため、県の協力がどうしても必要です。よろしくお願いしたい。

12月県議会一般質問
ふるさとと流山のために
たけだ正光県議



流山市木地区を視察する武田県議